先輩ＩＴコーディネータからのメッセージ

平野 尚也 氏

政治・経済・社会・文化・経営・個人生活に至るまで、ＩＴ抜きには語ることができません。ＩＴは間違いなく時代を変えるドライバーです。ＩＴは非常に裾野の広い科学・技術・哲学分野です。
ＩＴコーディネータは、ケース研修を通じて、徹底して「ＩＴの何たるか」を修得し、「経営とＩＴに橋を架ける」高度なプロフェッショナルです。一日も早く、ケース研修を通じてＩＴの原理・原則を修得し、是非ＩＴコーディネータ資格の取得に挑戦してください。

栗山 治 氏

ケース研修は、参加した方しか得ることができない多くの「気づき」を得ることができます。今まで知っていたつもりでいたけれども、本当は違っていた、ということも含め、モノの本質に触れる機会になります。
気づきを多く得れば得るだけ、自己成長につながります。もちろん、ＩＴコーディネータ資格取得も、目的の一つだと考えますが、ケース研修受講の機会は、今後、ご自身のキャリアパスにおいて重要なターニングポイントになると考えます。

稲垣 実 氏

ＩＴには、テクノロジーとマネジメント、そしてストラテジー領域があります。ケース研修はストラテジー領域を主眼とした研修であり、多くの実績があります。
ＩＴコーディネータとして専門家登録しておけば、それだけビジネスチャンスは広がります。特にＩＴベンダの方でキャリアパスをお考えになっている場合は、今がチャンスです。キャリアパスでストラテジー領域を目指すのであれば、ＩＴコーディネータ資格取得とケース研修受講は、必須と言えます。

浅井 治 氏

私は、現在「企業内ＩＴコーディネータ」として活動しています。特にＩＴベンダは、ＩＴだけでは、仕事にならない時代になっています。今までと同じことをやっていては生き残れません。つまりプラスアルファ、二足の草鞋を履く必要が出てきているわけです。
個人においても、自分の棚卸をして、今後進むべきロードマップを見定め、アクションする必要がありますが、きっとその延長にＩＴコーディネータとしての活動があるのだと思います。

木村 玲美 氏

ＩＴコーディネータ資格は、是非、多くの女性の方にも、取得頂きたいと考えています。
例えば、女性が持つ「柔らかさ」は、相手の心を開かせ、本質的な課題を引き出すことにもつながります。細かな心配りなど、老若男女関わらず大切な部分ではありますが、特に女性の方は、得意な部分ではないでしょうか。
国の施策などで女性の活躍の場はこれまで以上に増えるだけでなく、女性には、ＩＴコーディネータに向いている特性も多く持ち合わせており、お薦めです。

野村 真実 氏

今後、社内で仕事をするにしろ、独立するにしろ、ＩＴと経営は切り離して考えることはできません。
このような時代においては、自分自身でＩＴと経営に関する「マップ」を作っていくことが重要です。ＩＴコーディネータ資格取得やケース研修受講を通じて得られたことで、改めて世の中を見てみると、きっと見方が変わってくると思います。ＩＴコーディネータ資格取得により、自分自身が新たな第一歩を踏み出すきっかけになると考えます。

川上 正春 氏

日頃から、お客様との合意形成プロセスやお客様の経営を意識したＩＴソリューションの提案が重要だと考えていますが、ケース研修で学んだことが実践の場に活かされています。また、ＩＴコーディネータほど人脈を広げる資格はないと思います。
様々な業種・業態のお客様に対して課題解決のご提案を行い、お客様から信頼される永遠のパートナーを目指していきます。

太田 綾子 氏

平成11年に社会保険労務士として開業登録を行い、10年余り、中堅・中小企業を中心として、様々な業種の人事コンサルティングに携わってきました。
ＩＴコーディネータ資格に出会う前から、経営とＩＴの橋渡しとなる人材が必要だと実感していました。
これからは、専門分野の人事分野に加え、ＩＴコーディネータとしての知識とネットワークを活用した企業支援ができたらと思っています。

お問い合わせは …

特定非営利活動法人
ITコーディネータ協会

〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町2-17-8　浜町平和ビル7階
TEL：03-3527-2177 ／ FAX：03-3527-2178
https://www.itc.or.jp/

■研修実施機関

今、時代が求める人財 ＩＴコーディネータ

ＩｏＴ・ビッグデータ・人工知能時代の到来。
今、新たなテクノロジーにより、ビジネスや社会の在り方そのものが大きく変わろうとしています。そのような市場環境とともに変化する経営環境に対応することは、必須の経営課題といえます。
個人においても、経営とＩＴの両面に精通し、個々のデータや人、企業、技術、モノ、資源を“つなぐ力”が強く求められています。その役割を担い、これからの時代のイノベーションをリードしていく人財として期待を集めているのが「ＩＴコーディネータ」です。

Copyright (C) IT Coordinators Association, All rights reserved.

経済産業省推進資格

今、時代が求める人財！ ＩＴコーディネータ

あなたを強くする６日間　自分のスケジュールで受けられる

ケース研修 ＋ ＩＴコーディネータ試験

進化するＩＴコーディネータ

ＩＴコーディネータ（ＩＴＣ）は、経営者の立場に立って、経営とＩＴを融合し、真に経営に役立つＩＴサービス利活用の推進・支援を行い、ＩＴ経営を 実現するプロフェッショナルです。
ＩｏＴ新時代における経営革新・業務改革ニーズに合致する戦略的なＩＴサービス利活用のため、新たな役割を担います。
また、これからの時代のイノベーションをリードしていく人財として、
ＩＴコーディネータは、幅広い業界から期待を集めています。

＊ＩＴコーディネータ協会（ＩＴＣＡ）
「経営者の立場に立って経営に役立つＩＴ利活用を推進する人財」ＩＴコーディネータを認定・育成・普及するために、国家施策の一環として、
2001年に設立されました。

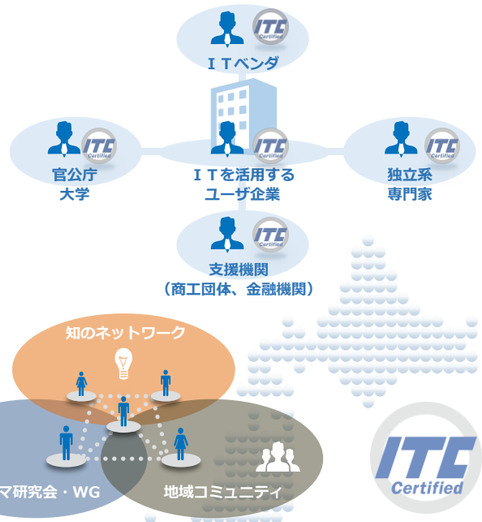
多様なフィールドで使える、確かな「武器」を身につける！

ＩＴコーディネータが活躍できるフィールドは様々です。

「企業内」で活動中のＩＴコーディネータは、経営企画、営業、システム開発、システム運用、監査等それぞれの立場で、「ＩＴ経営」を実践しています。例えば企業に所属しながら、自社内やクライアントに対して最適なＩＴ導入支援やその他の改善を提案しています。

また多くの「独立系」ＩＴコーディネータが、社外ＣＩＯやコンサルタントとして活躍しています。個人の専門性を軸としてＩＴ導入による改善や新たな市場開拓等のＩＴコンサルタントや顧問として実践しています。

さらに、中立的な立場で国や自治体、金融機関の行う各種支援施策におけるＩＴ分野の専門家としての活躍の場も増えてきています。



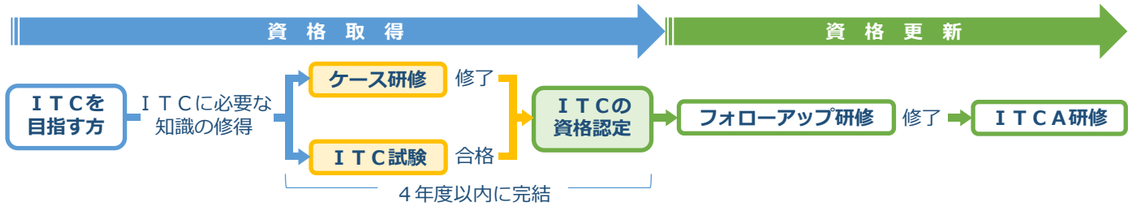
資格取得による様々なメリット

- ＩＴ経営推進プロセスガイドラインをバイブルとした現場で活きる実践スキルを獲得
- 経営知識・ＩＴ知識の融合と向上
- 提案力で差をつける
- スキルアップで年収増
- ＣＩＯとしてイノベーションをリードしていく人財に
- コンサルタントとして独立するための知識と技術の証明
- 全国で活躍する幅広い人的ネットワーク構築　…

資格取得者実績
累計 **１万人** 以上

ＩＴコーディネータ資格取得の流れ

ＩＴコーディネータ（ＩＴＣ）資格を取得するには、ケース研修の受講・修了、ＩＴＣ試験 合格の両方を４年度間に満たす必要があります。
ケース研修とは、eラーニングによる知識学習から、６日間の集合研修、事前・レポート課題などの取り組みにより、ＩＴコーディネータとして必要となるスキルを修得する研修です。
ＩＴＣ試験は、ＣＢＴ※方式を採用しており、ご自身のスケジュールで試験を受けることが可能です。資格認定後は、継続学習と実務活動を通じてスキルアップし、毎年、資格更新が必要です。また、３年度間にフォローアップ研修を３講座受講することが必要です。



ケース研修について

ケース研修の最大の特徴は、

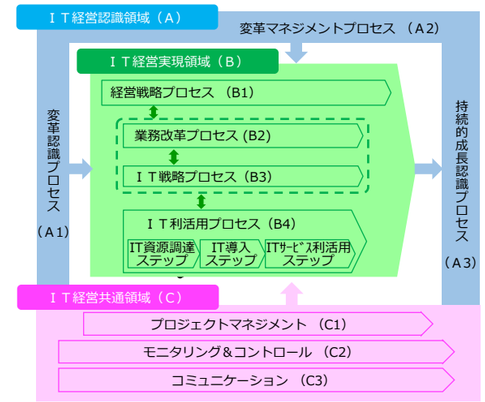
「学ぶ ⇒ 考える ⇒ 研鑽する ⇒ 仕上げる」

にあります。事前課題、集合研修、事後レポート課題の繰り返しで「ＩＴ経営推進プロセスガイドライン」をベースにしたＩＴ経営推進方法を効果的に疑似体験します。

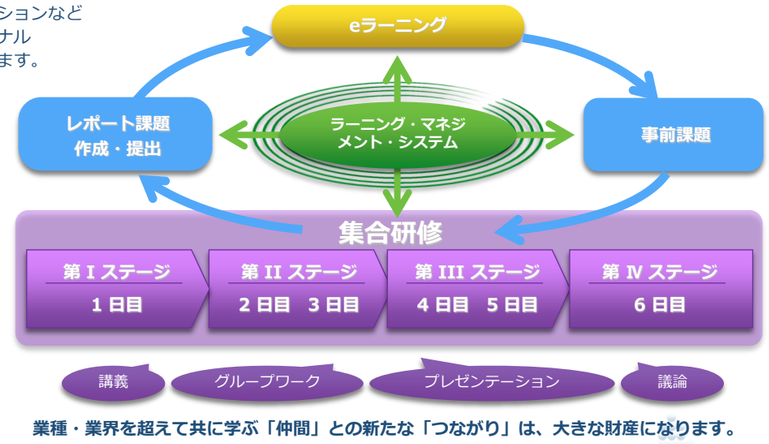
事前学習は、時間と場所の制約のないｅラーニングにより、自宅などで集合研修受講前の事前知識を修得します。
また、ラーニング・マネジメント・システム（ＬＭＳ）により、インストラクタが受講生の進捗状況を見ながらアドバイスをします。また、ＳＮＳなどを使った仲間同士の交流の場もあります。

集合研修は、４ステージ６日間からなり、経験豊富なインストラクタと様々な経歴・経験を持つ受講生が一堂に会して、講義、モデルケース企業の課題解決グループワーク、プレゼンテーションなどを通してＩＴコーディネータのプロフェッショナルとしての振る舞いを実践的に学び、気づきを得ます。

集合研修各ステージ後、レポート課題に取り組むことにより、復習、知識・ノウハウの確実な修得を目指します。



＜ＩＴ経営推進プロセス＞



業種・業界を超えて共に学ぶ「仲間」との新たな「つながり」は、大きな財産になります。

ケース研修の主な特徴

- 実践ケースでＩＴ経営推進プロセスを一気通貫で演習！
- 協調学習によるヒューマンスキル強化
- 実績あるＩＴＣインストラクタがきめ細かな指導
- 普段の業務では得難い　新たな「気づき」
- 業種・業界を超えて共に学ぶ「仲間」との人脈形成

ケース研修 受講料金	220,000円（税込）

※ ただし、「IT経営体感ケース研修」を外部の認定機関で修了されている方は、198,000円（税込）となります。

ケース研修は全国各地域で開催しています。（年間２クール開催）

ＩＴコーディネータ試験について

合否はその場で判明！

試験方法はＣＢＴ※方式を採用しており、試験日時、会場（全国260か所）を試験期間内で自由に選択することができます。また、中小企業診断士や高度情報処理資格などの専門資格を保有する方の場合は、一部の試験問題が免除される「専門スキル特別認定試験」を受験することができます。

※ ＣＢＴ（Computer Based Testing）とは、試験に関係するすべてのプロセスをコンピュータ化したサービス。

		ＩＴコーディネータ試験	専門スキル特別認定試験
受験資格		制限はありません。ＩＴコーディネータに必要な専門知識と実務経験を有している方なら、どなたでも受験できます。	専門スキル特別認定制度の対象資格を保有していること。【対象資格】中小企業診断士、税理士、ＰＭＰなど（ホームページ参照）
試験概要	問題形式	多肢選択方式	
	問 題 数	100問（必須60問、選択40問）	60問（選択40問免除）
	試験時間	120分	80分
	受験料金	**19,800円（税込）**	**9,900円（税込）**

ＩＴコーディネータ試験は 年間２回（８～９月、２～３月）開催しています。

Copyright (C) IT Coordinators Association, All rights reserved.